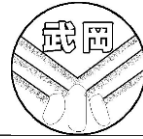


# みっかんざか

9月号（令和5年9月22日発行）

鹿児島市立武岡小学校



Tel 282-0061

Fax 282-0069

## 「学びに向かう力、人間性等」の育成

校長 猿渡 功

2学期がスタートした。昼休みに子供たちに聞いてみると、「校長先生、家族で〇〇に行ってきたよ。」「よかったね。どうだった?」「あのね、〇〇などころがあって、びっくりした。」等々、楽しく聞きながら、子どもたちが、夏休みにしかできない体験を積むことができたのを嬉しく思った。

「先生、10杯でいっぱいになったよ。」「いや、11杯だった。」子どもたちが水の量の学習に真剣に話し合うクラス。大きな声で音読が響くクラス。グループごとに、対話しながら、学習を進めるクラス。授業の終盤、練習問題(ナビマ)をタブレットで解くクラス。「分かる」と、授業も楽しくなる。

始業式の日、子どもたちに「人はなぜ勉強しなければならないのか」について、話をした。一つに「① 見える世界を広げる」ためである。子どもたちにはこんな風に話をした。「勉強することで、今、見えている世界が広がります。私たちの人生は限られています。勉強することで、いろんなことを知り、これからの人生をより楽しくしてくれます。『人生の選択肢(選ぶチャンスの数)が増える』といってもいいでしょう。勉強によって、将来役に立つことを身に付けていけるので、将来、『こんなことをやってみたいな』と思ったときに、それが実現できるチャンスが増えるのです。つまり、あなたの人生の選ぶ枠が広がるのです。『1個』しかないものから選ぶのと、『何個も』あるなかから、自分がやりたいことを選ぶのでは、やりがいも変わってきますよね。勉強をすると、『あなたの見えている世界』が広がっていくのです。」その他、②自由に発想するため ③人の役に立つため ④困難を乗り越える力になる について話をした。

「学びは人生を豊かにする」子どもたちは、これから先、もっと予測困難な時代を生き抜いていかなければならない。そのためにも、基礎学力をつけていくことが必要であり、その土台となる「学びに向かう力」を育成することが何より肝要である。子どもたちに「分かった!」「できた!」「もっと知りたい!」

と思える授業を創っていくために、どのような工夫が必要か職員と話し合っている。10月からは、全教職員が指導案を作成し、授業する「一人一授業」も始まる。校内の研究テーマを「主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり～『学びに向かう力』の育成をめざして～」と設定し、その取組も始めている。学習に関する相談も保護者の方と進めていきたい。

## ～皆様のご協力によりよい学校生活に!～

保護者や地域の皆様のご協力で、子供たちがよりよい学校生活を送ることができています。最近の大きな行事を3つ紹介します。

### ①PTA愛校作業

8月20日(日)、愛校作業を実施することができました。伸び放題だった雑草がみるみるきれいになりました。お父さん方の姿も多く、力強い泥上げ作業は本当に助かりました。これできれいな校庭で運動会が迎えられます。



### ②PTA小規模バザー

9月7日(木)学級PTAにあわせて、小規模バザーが実施されました。制服や体操服、上履きなど多くのリサイクル品が格安で並べられました。多くの保護者が訪れ、大盛況でした。小学生時代はぐんぐん身長が伸び、足のサイズもすぐに変わります。毎回買い換えるのは大きな負担なので、とても助かります。PTA活動のよさを感じたイベントでした。



### ③あいご講座

#### 『上履きリユース★ピカピカ★大作戦』

9月9日(土)あいご会主催の「上履きリユース★ピカピカ★大作戦」が行われました。上履きリユースのお話やキッズおさがり交換会など身近なものからSDGsの重要性を学ぶよい機会になりました。



## 10月の行事予定

- 1日(日) 第48回秋季大運動会
- 5日(木) 小中ブロック別校長研修会(本校)
- 14日(土) 土曜授業日  
ごみゼロボランティア
- 18日～19日 修学旅行(6年)

裏面に全国学力学習状況調査の結果を掲載しています。ご覧ください。